

3 特別会計及び企業会計の決算状況

特別会計全体の歳入歳出決算は、表 38 のとおり、歳入が 114 億円、歳出が 108 億円となりました。

企業会計である水道事業会計の決算は、表 39 のとおり、損益計算においては、収益が 9 億 7 千万円で、費用は 9 億円となり、当年度純利益が 7 千万円、当年度末処分利益剰余金が 10 億 7 千万円となりました。

主な理由については、各会計の決算状況をご覧ください。

表38 特別会計の決算状況

(単位：千円)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	一般会計からの繰入金	一般会計への繰出金
農業公園事業	207,727	180,939	1,358	0
国民健康保険	5,212,396	4,853,749	251,276	0
後期高齢者医療	833,243	829,215	511,294	17,869
介護保険	3,225,023	3,107,135	582,028	87,536
農業集落排水事業	347,332	308,241	219,455	0
下水道事業	1,611,631	1,525,339	944,210	0
合 計	11,437,352	10,804,618	2,509,621	105,405

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

表39 企業会計の決算状況

(単位：千円)

区 分	収益的収入	収益的支出	一般会計からの補助金
水道事業	970,852	896,737	30,215

(1) 農業公園事業特別会計の決算状況

平成26年度の歳入決算額は、2億1千万円で前年度に比べ3千万円(14.0%)の減となりました。歳出決算額は、1億8千万円で、前年度に比べ3千万円(15.7%)の減となりました。

歳入は、前年度繰越金(7百万円)などが増となりましたが、ぼたんまつり入園料や梅まつり入園料などの使用料及び手数料(8百万円)、草木堆肥化受託事業収入などの諸収入(3千万円)、農業公園施設整備事業に充てた辺地対策事業債(4百万円)が減となったことにより3千万円の減となりました。

歳出は、未利用資源有効活用事業費(1千万円)やドッグラン事業費(1百万円)などが減となったことにより3千万円の減となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表40、図14をご覧ください。また、一般会計からの繰入金の推移は、図15をご覧ください。

表40 農業公園事業特別会計の決算状況

歳入決算

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
負担金及び分担金	1,011	0.5	962	0.4	49	5.1
使用料及び手数料	43,317	20.9	51,523	21.3	△ 8,206	△ 15.9
財 産 収 入	12,929	6.2	11,078	4.6	1,851	16.7
繰 入 金	47,745	23.0	44,796	18.5	2,949	6.6
繰 越 金	26,816	12.9	20,038	8.3	6,778	33.8
諸 収 入	3,910	1.9	37,447	15.5	△ 33,537	△ 89.6
市 債	72,000	34.7	75,700	31.3	△ 3,700	△ 4.9
歳 入 合 計	207,727	100.0	241,545	100.0	△ 33,818	△ 14.0

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
農業公園事業費	179,242	99.1	213,327	99.3	△ 34,085	△ 16.0
公 債 費	1,697	0.9	1,402	0.7	295	21.0
歳 出 合 計	180,939	100.0	214,729	100.0	△ 33,790	△ 15.7

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図14 農業公園事業特別会計の科目別決算状況

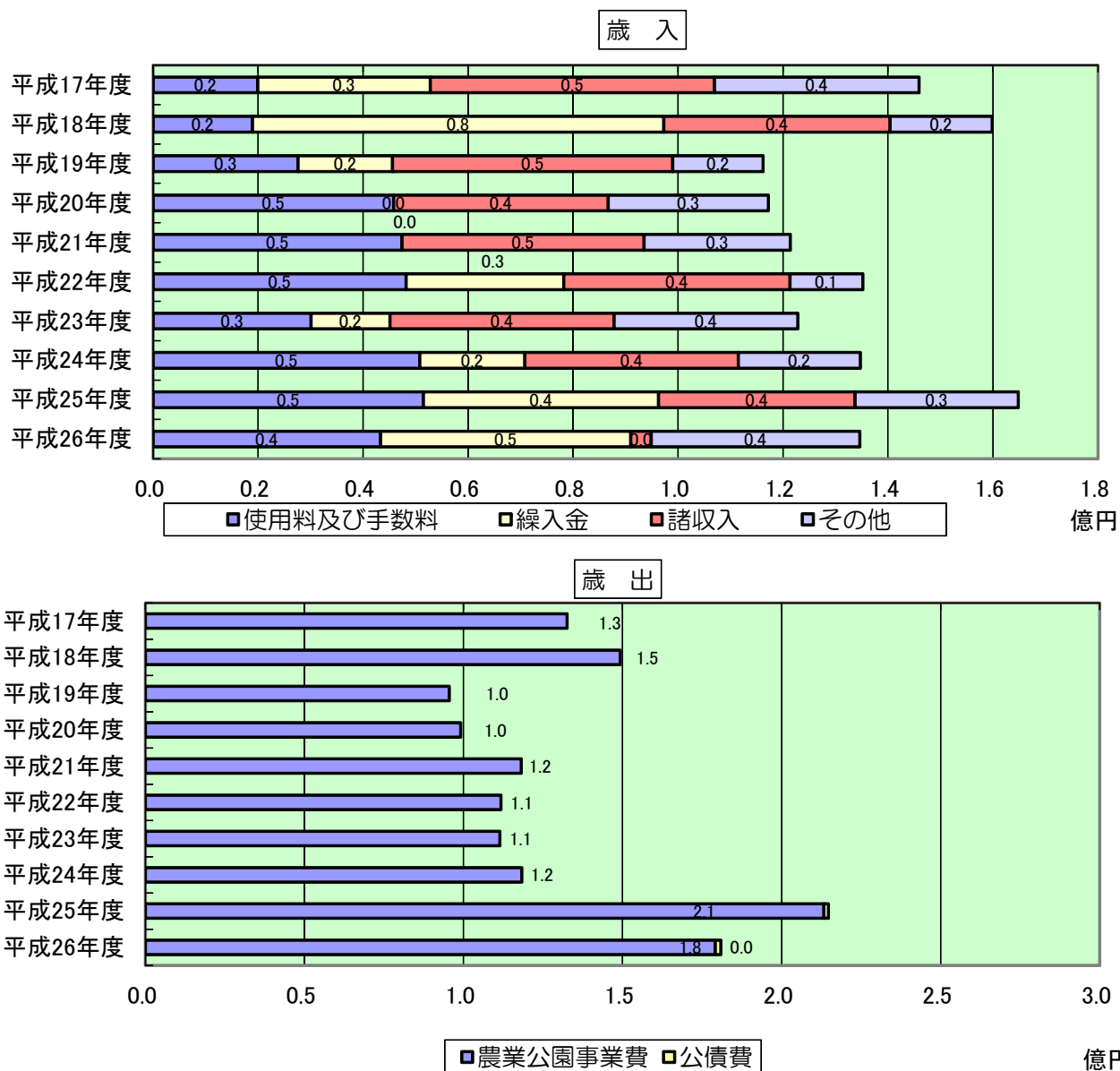
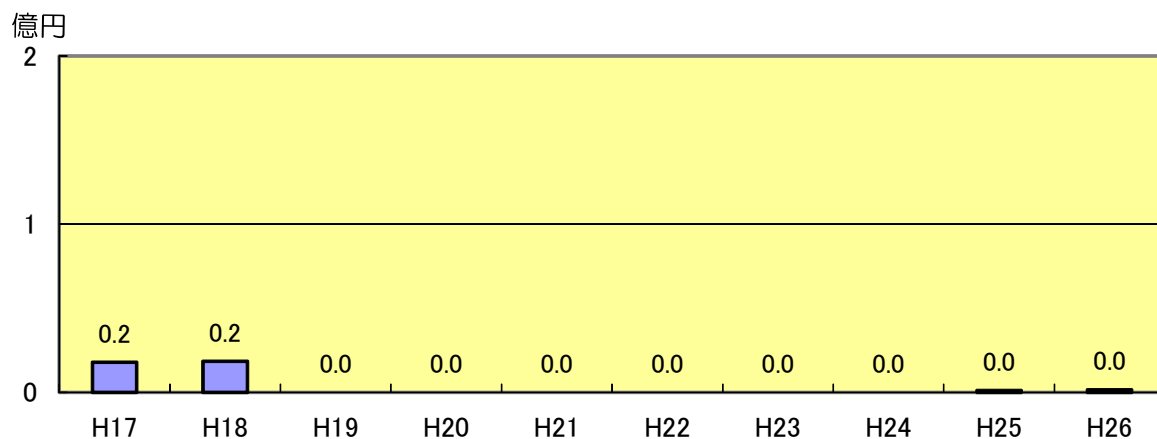


図15 一般会計からの繰入金の推移



(2) 国民健康保険特別会計の決算状況

平成 26 年度の歳入決算額は、52 億 1 千万円で前年度と比べ 4 億 3 千万円 (8.9%) の増となりました。歳出決算額は、48 億 5 千万円で前年度に比べ 4 億 3 千万円 (9.7%) の増となりました。

歳入は、療養給付費負担金 (5 千万円)、一般会計からの繰入金 (6 百万円) が減となりましたが、療養給付費等負担金などの国庫支出金 (7 千万円) や 65 歳から 74 歳の前期高齢者交付金 (7 千万円)、保険財政共同安定化事業交付金などの共同事業交付金 (3 億 4 千万円) などが増となったことにより 4 億 3 千万円の増となりました。

歳出は、療養給付費等負担金過年度返還金などの諸支出金 (3 千万円) などが減となりましたが、高額療養費給付事業費などの保険給付費 (1 億 8 千万円) や国保連合事務委託事業費などの共同事業拠出金 (2 億 8 千万円) などが増となったことにより 4 億 3 千万円の増となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表 41、図 16 をご覧ください。また、一般会計からの繰入金の推移は、図 17 をご覧ください。

表41 国民健康保険特別会計の決算状況

歳入決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
国 民 健 康 保 険 料	1,005,686	19.3	1,005,218	21.0	468	0.0
使用料及び手数料	296	0.0	295	0.0	1	0.3
国 庫 支 出 金	846,831	16.2	779,725	16.3	67,106	8.6
療養給付費交付金	292,276	5.6	342,626	7.2	△ 50,350	△ 14.7
前期高齢者交付金	1,452,993	27.9	1,385,205	28.9	67,788	4.9
県 支 出 金	191,571	3.7	192,101	4.0	△ 530	△ 0.3
共 同 事 業 交 付 金	802,376	15.4	463,912	9.7	338,464	73.0
繰 入 金	251,276	4.8	257,694	5.4	△ 6,418	△ 2.5
繰 越 金	362,525	7.0	357,865	7.5	4,660	1.3
諸 収 入	6,567	0.1	1,451	0.0	5,116	352.6
歳 入 合 計	5,212,396	100.0	4,786,090	100.0	426,306	8.9

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	57,399	1.2	65,604	1.5	△ 8,205	△ 12.5
保 険 給 付 費	3,221,150	66.4	3,041,755	68.8	179,395	5.9
老人保健拠出金	20	0.0	22	0.0	△ 2	△ 9.1
後期高齢者支援金	551,730	11.4	544,348	12.3	7,382	1.4
前期高齢者納付金	434	0.0	554	0.0	△ 120	△ 21.7
介 護 納 付 金	232,089	4.8	233,281	5.3	△ 1,192	△ 0.5
共 同 事 業 拠 出 金	711,322	14.7	435,580	9.8	275,742	63.3
保 健 事 業 費	42,871	0.9	37,657	0.9	5,214	13.8
諸 支 出 金	36,733	0.8	64,764	1.5	△ 28,031	△ 43.3
歳 出 合 計	4,853,749	100.0	4,423,566	100.0	430,183	9.7

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図16 国民健康保険特別会計の科目別決算状況

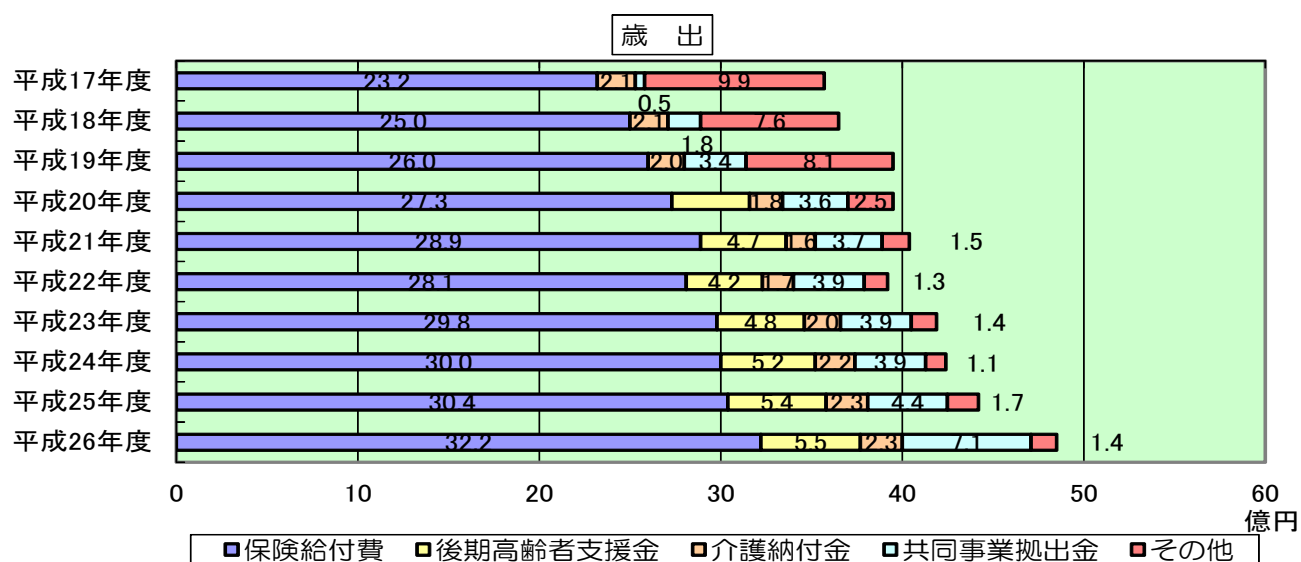
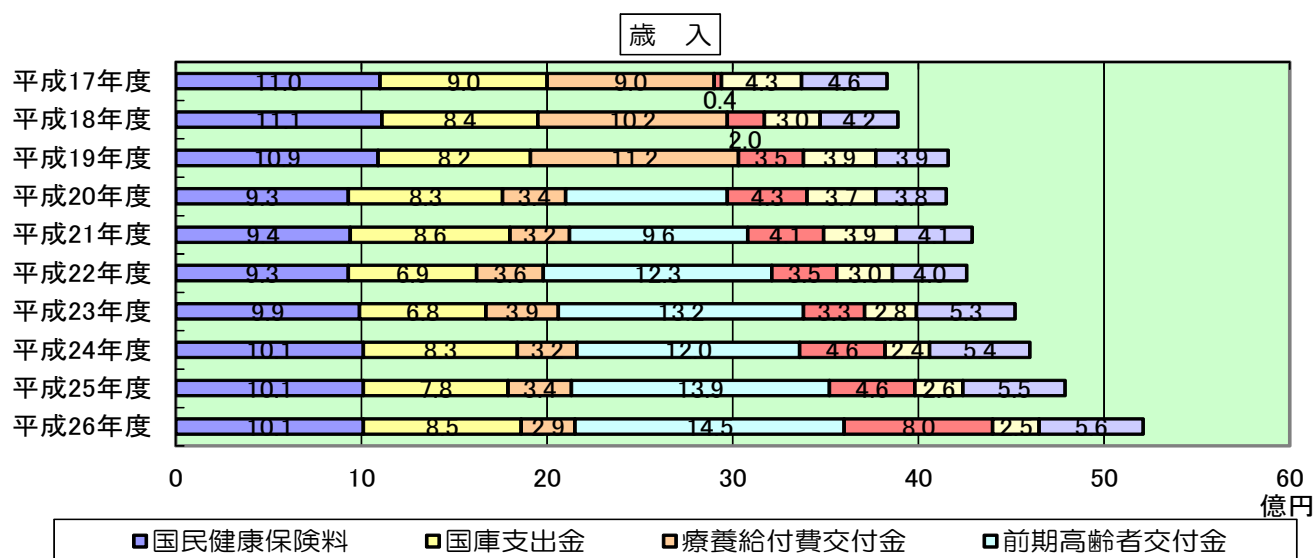
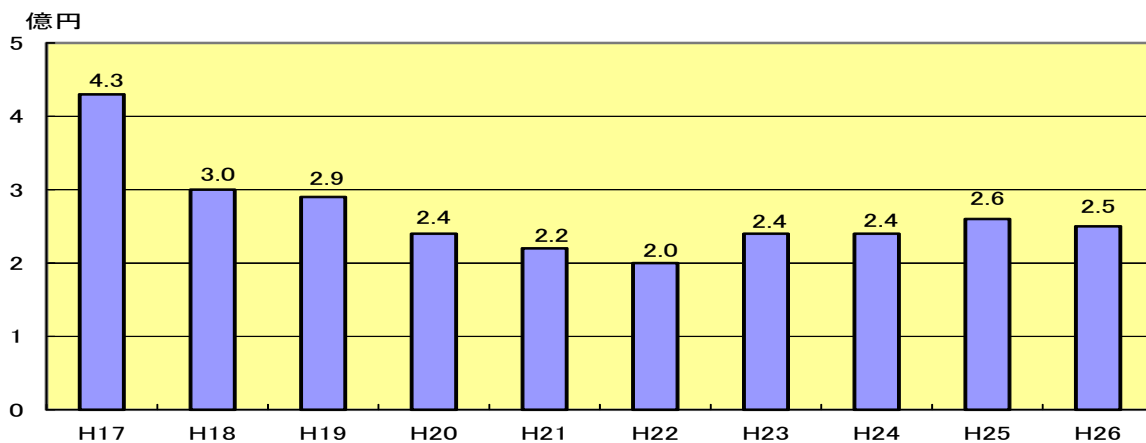


図17 一般会計からの繰入金の推移



(3) 後期高齢者医療特別会計の決算状況

平成26年度の歳入決算額は、8億3千万円で前年度に比べ3千万円(3.7%)の増となりました。歳出決算額は、8億3千万円で前年度に比べ3千万円(3.6%)の増となりました。

歳入は、繰越金(7百万円)、療養給付費負担金過年度返還金などの諸収入(5百万円)などが減となりましたが、保険料(3千万円)、一般会計から繰り入れる保険基盤安定繰入金や療養給付費負担金などの繰入金(1千万円)が増となったことにより3千万円の増となりました。

歳出は、一般会計への繰出金などの諸支出金(1千万円)などが減となりましたが、制度の運営を行う三重県後期高齢者医療広域連合への負担金(4千万円)が増となったことにより3千万円の増となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表42、図18をご覧ください。また、一般会計からの繰入金の推移は、図19をご覧ください。

表42 後期高齢者医療特別会計の決算状況

歳入決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	306,159	36.7	279,525	34.8	26,634	9.5
使用料及び手数料	34	0.0	48	0.0	△ 14	△ 29.2
繰 入 金	511,294	61.4	496,559	61.8	14,735	3.0
繰 越 金	3,110	0.4	9,869	1.2	△ 6,759	△ 68.5
諸 収 入	12,647	1.5	17,705	2.2	△ 5,058	△ 28.6
歳 入 合 計	833,243	100.0	803,706	100.0	29,537	3.7

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	16,862	2.0	20,531	2.6	△ 3,669	△ 17.9
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	794,077	95.8	750,658	93.8	43,419	5.8
諸 支 出 金	18,277	2.2	29,407	3.7	△ 11,130	△ 37.8
歳 出 合 計	829,215	100.0	800,595	100.0	28,620	3.6

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図18 後期高齢者医療特別会計の科目別決算状況

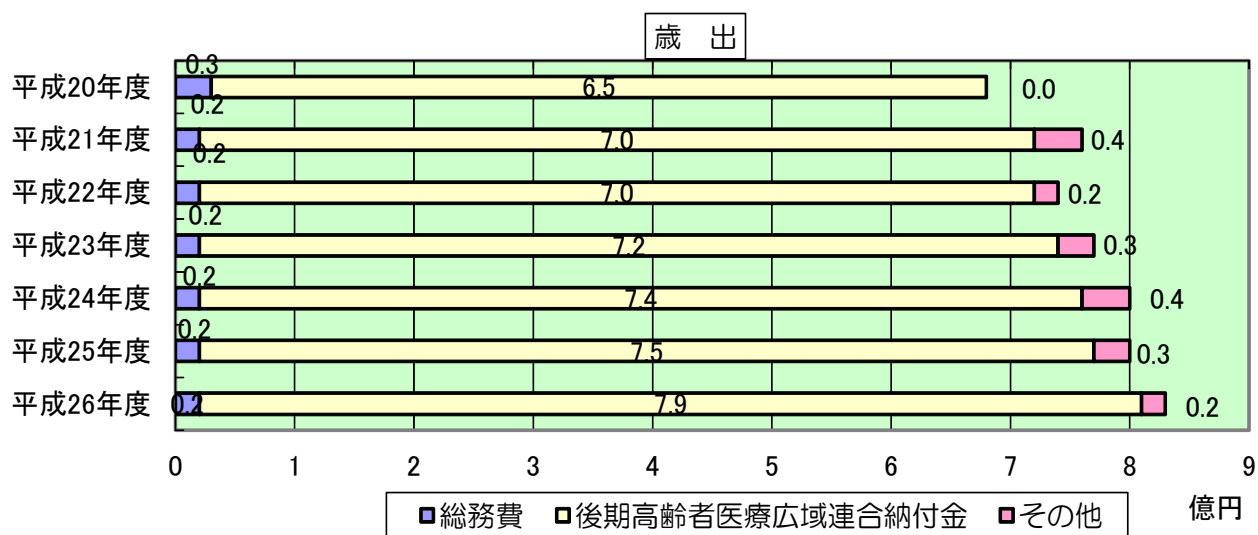
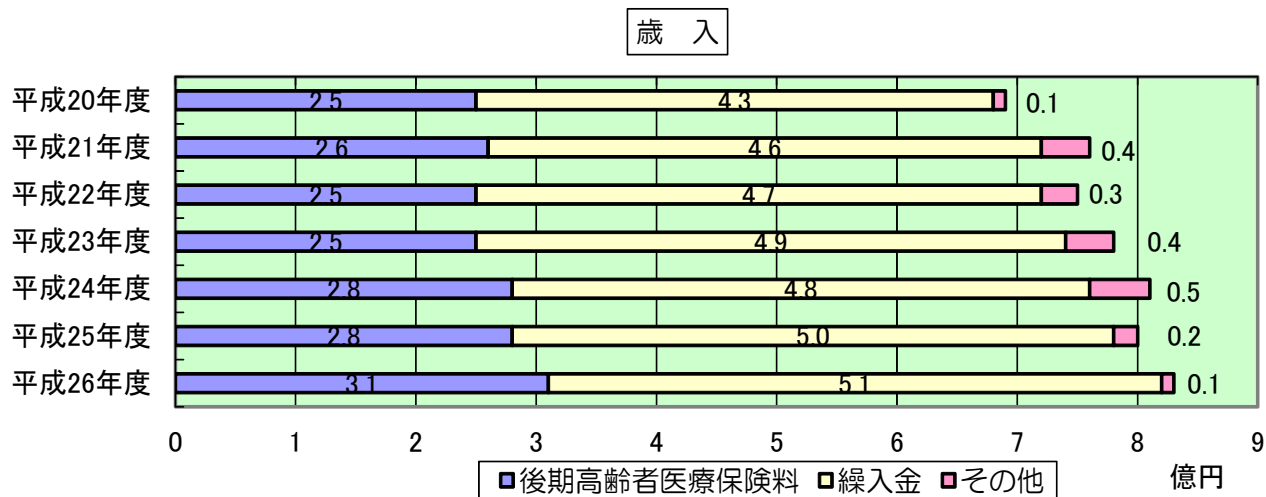
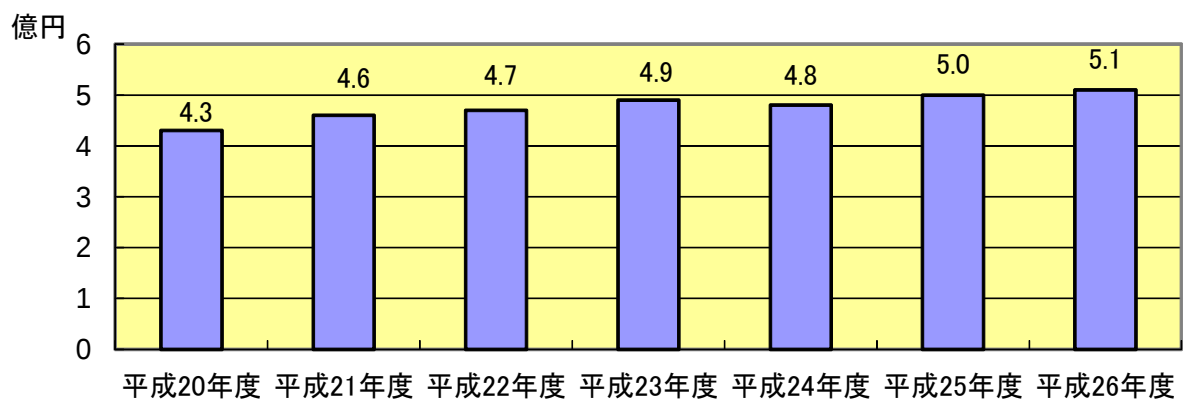


図19 一般会計からの繰入金の推移



(4) 介護保険特別会計の決算状況

平成26年度の歳入決算額は、32億3千万円で前年度に比べ3億1千万円(10.5%)の増となりました。
歳出決算額は、31億1千万円で前年度に比べ2億6千万円(9.1%)の増となりました。

歳入は、繰越金(3千万円)などが減となりましたが、介護給付費負担金などの国庫支出金(5千万円)、支払基金交付金(8千万円)、一般会計や介護給付費準備基金からの繰入金(1億1千万円)、財政安定化基金貸付金の借入(3千万円)が増となったことなどにより3億1千万円の増となりました。

歳出は、居宅介護サービス給付費や施設介護サービス給付費などの保険給付費(2億円)、一般会計繰出金などの諸支出金(3千万円)が増となったことなどにより2億6千万円の増となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表43、図20をご覧ください。また、一般会計からの繰入金の推移は、図21をご覧ください。

表43 介護保険特別会計の決算状況

歳入決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
保 険 料	536,127	16.6	516,579	17.7	19,548	3.8
分 担 金 及 び 負 担 金	4,652	0.1	4,760	0.2	△ 108	△ 2.3
使用料及び手数料	47	0.0	43	0.0	4	9.3
国 庫 支 出 金	645,000	20.0	597,929	20.5	47,071	7.9
支 払 基 金 交 付 金	841,722	26.1	759,571	26.0	82,151	10.8
県 支 出 金	433,333	13.4	388,724	13.3	44,609	11.5
財 産 収 入	147	0.0	137	0.0	10	7.3
繰 入 金	665,701	20.6	554,568	19.0	111,133	20.0
繰 越 金	69,154	2.1	94,612	3.2	△ 25,458	△ 26.9
諸 収 入	939	0.0	1,024	0.0	△ 85	△ 8.3
市 債	28,200	0.9	-	-	28,200	皆増
歳 入 合 計	3,225,023	100.0	2,917,947	100.0	307,076	10.5

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

(単位：千円、%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	85,538	2.8	79,605	2.8	5,933	7.5
保 険 給 付 費	2,810,877	90.5	2,606,209	91.5	204,668	7.9
地 域 支 援 事 業 費	122,058	3.9	105,642	3.7	16,416	15.5
基 金 積 立 金	-	-	137	0.0	△ 137	皆減
諸 支 出 金	88,662	2.9	57,199	2.0	31,463	55.0
歳 出 合 計	3,107,135	100.0	2,848,792	100.0	258,343	9.1

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図20 介護保険特別会計の科目別決算状況

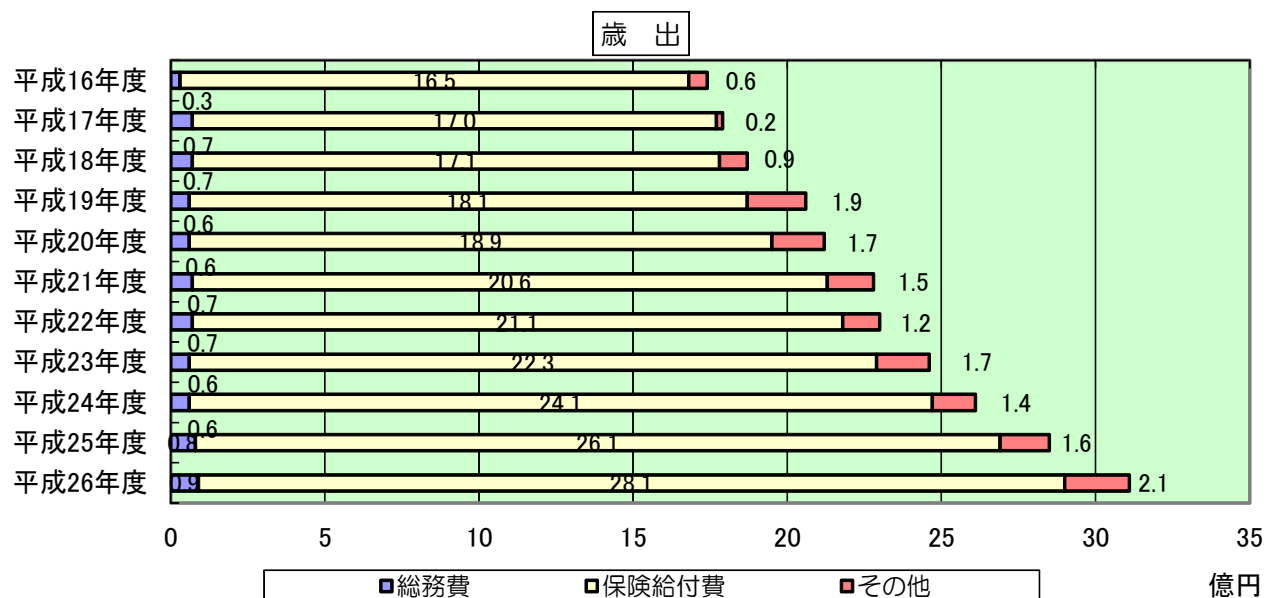
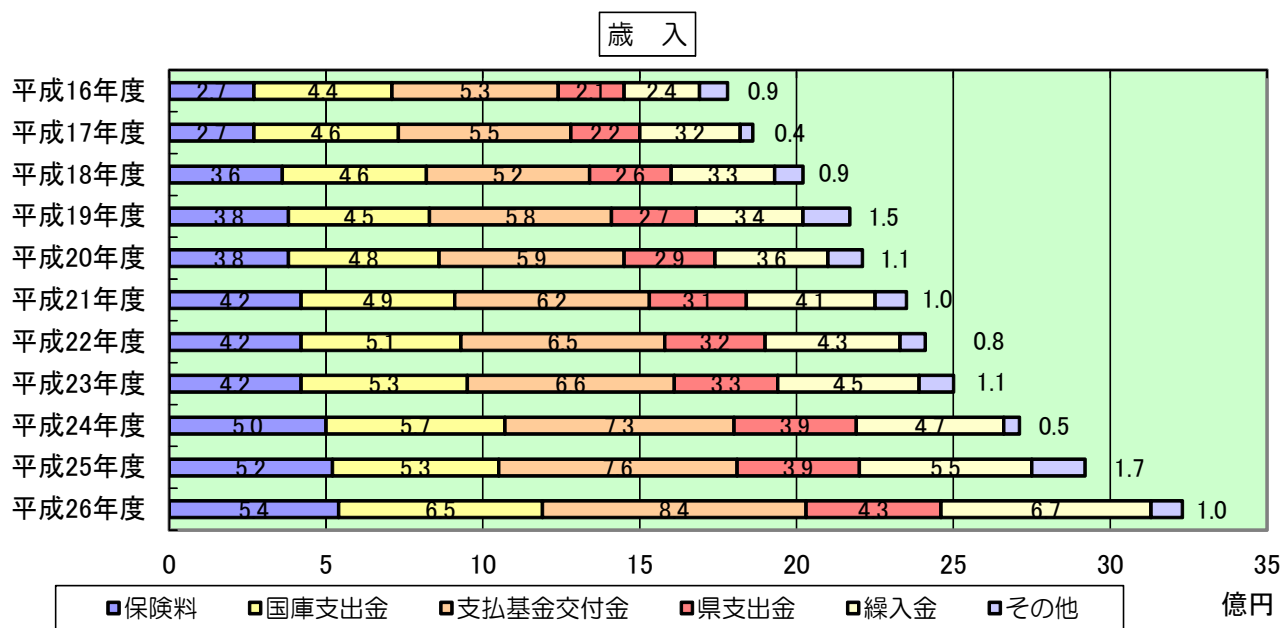
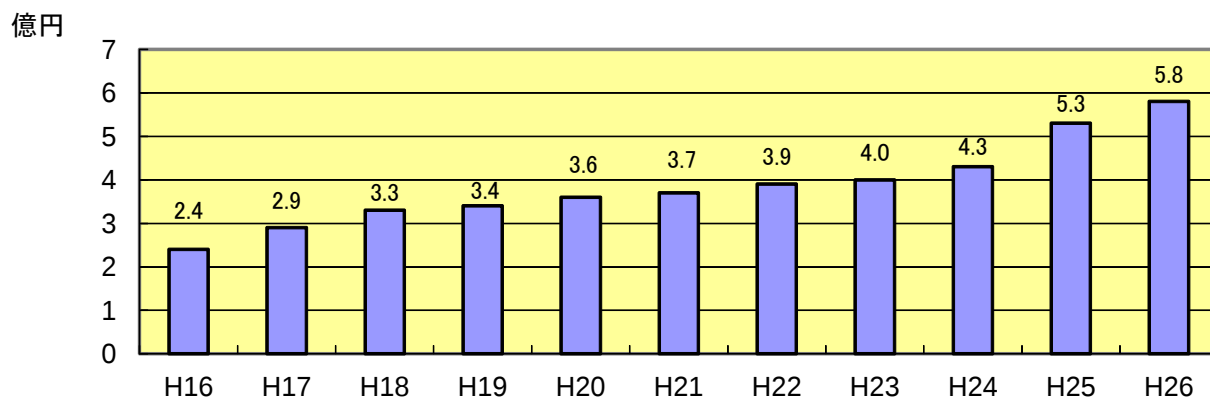


図21 一般会計からの繰入金の推移



(5) 農業集落排水事業特別会計の決算状況

平成 26 年度の歳入決算額は、3 億 5 千万円で前年度に比べ 1 千 5 百万円（4.4%）の増となりました。
歳出決算額は、3 億 1 千万円で前年度に比べ 7 百万円（2.2%）の減となりました。

歳入は、農業集落排水施設整備に充てられる県支出金（8 百万円）、繰越金（1 千万円）などが減となりましたが、一般会計からの繰入金（4 千万円）が増となったことなどにより 1 千 5 百万円の増となりました。

歳出は、災害用仮設トイレの設置工事や農業集落排水施設機能強化対策工事を行ったことで管路施設整備事業費（7 千万円）が増となりましたが、維持修繕事業費（7 千万円）が減となったことなどにより 7 百万円の減となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表 44、図 22 のとおりです。また、一般会計からの繰入金の推移は、図 23 をご覧ください。

表44 農業集落排水事業特別会計の決算状況

歳入決算

（単位：千円、％）

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A－B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	900	0.3	2,100	0.6	△ 1,200	△ 57.1
使用料及び手数料	56,881	16.4	51,729	15.5	5,152	10.0
県 支 出 金	31,600	9.1	40,000	12.0	△ 8,400	△ 21.0
繰 入 金	219,455	63.2	178,270	53.6	41,185	23.1
繰 越 金	17,517	5.0	27,179	8.2	△ 9,662	△ 35.5
諸 収 入	179	0.1	-	-	179	皆増
市 債	20,800	6.0	33,400	10.0	△ 12,600	△ 37.7
歳 入 合 計	347,332	100.0	332,678	100.0	14,654	4.4

注）表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

（単位：千円、％）

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A－B	伸び率 (A-B)/B
施 設 費	175,883	57.1	183,080	58.1	△ 7,197	△ 3.9
公 債 費	132,358	42.9	132,081	41.9	277	0.2
歳 出 合 計	308,241	100.0	315,161	100.0	△ 6,920	△ 2.2

注）表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図22 農業集落排水事業特別会計の科目別決算状況

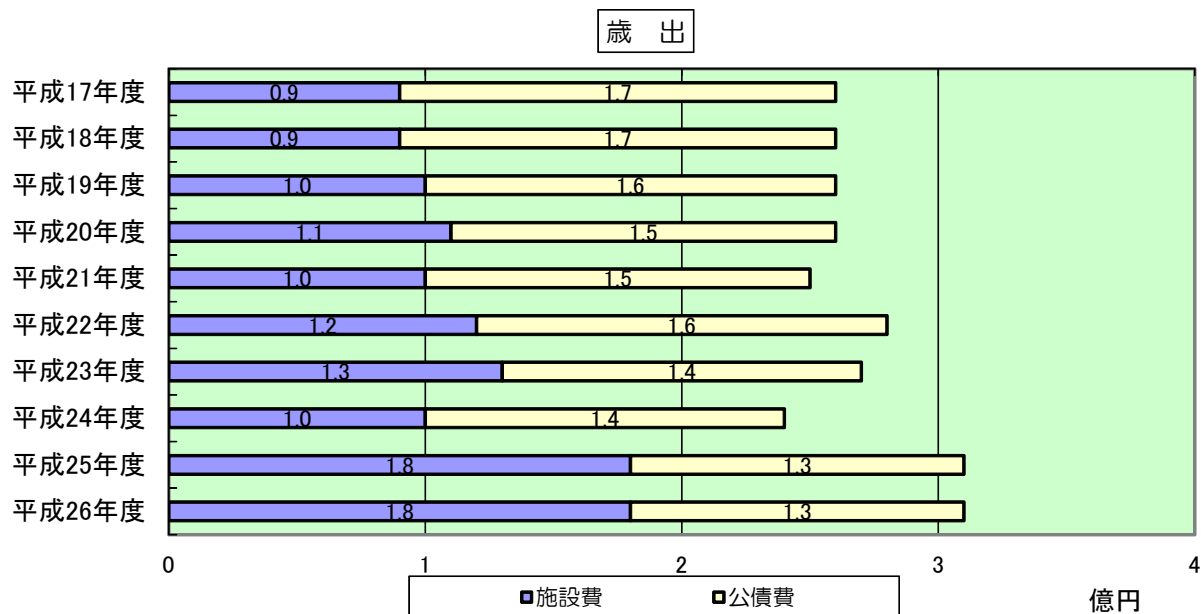
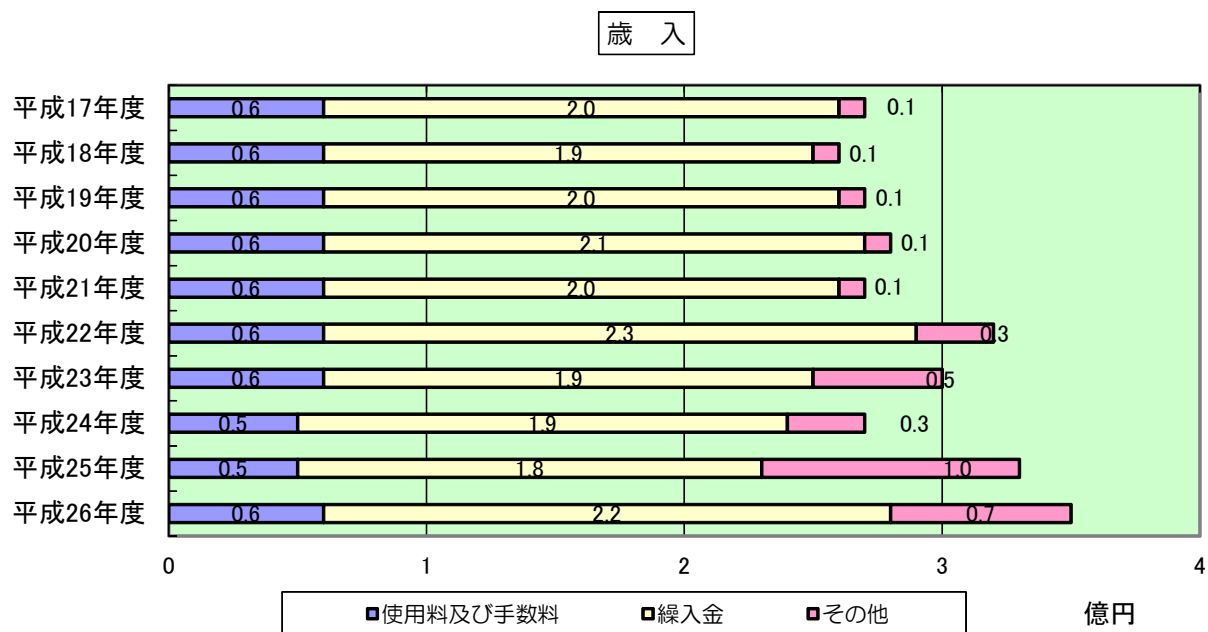
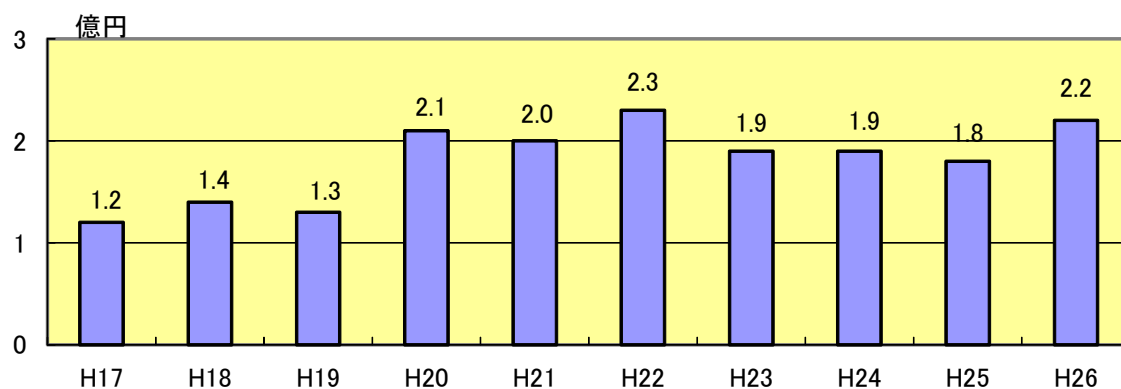


図23 一般会計からの繰入金の推移



(6) 下水道事業特別会計の決算状況

平成26年度の歳入決算額は、16億1千万円で前年度に比べ7千万円(4.8%)の増となりました。歳出決算額は、15億3千万円で前年度に比べ7千万円(4.5%)の増となりました。

歳入は、下水道普及率ジャンプアップ事業に充てられる県支出金(7百万円)、繰越金(4千万円)などが減となりましたが、下水道使用料(7千万円)、一般会計からの繰入金(6千万円)が増となったことにより7千万円の増となりました。

歳出は、マンホールポンプ取替修繕工事などの公共下水道施設維持修繕事業費(1千万円)、公共ます設置工事などの管路施設整備事業費(4千万円)が増となったことにより7千万円の増となりました。

前年度と比較した決算状況及び科目別決算状況は、表45、図24をご覧ください。また、一般会計からの繰入金の推移は、図25をご覧ください。

表45 下水道事業特別会計の決算状況

歳入決算

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	30,222	1.9	32,889	2.1	△ 2,667	△ 8.1
使用料及び手数料	483,344	30.0	417,857	27.2	65,487	15.7
国庫支出金	12,000	0.7	16,300	1.1	△ 4,300	△ 26.4
県支出金	44,327	2.8	51,563	3.4	△ 7,236	△ 14.0
繰入金	944,210	58.6	880,767	57.3	63,443	7.2
繰越金	78,129	4.8	117,198	7.6	△ 39,069	△ 33.3
市債	18,300	1.1	21,400	1.4	△ 3,100	△ 14.5
諸収入	1,100	0.1	-	-	1,100	皆増
歳入合計	1,611,631	100.0	1,537,974	100.0	73,657	4.8

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

歳出決算

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較	
	決 算 額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
事業費	580,033	38.0	520,004	35.6	60,029	11.5
公債費	945,306	62.0	939,840	64.4	5,466	0.6
歳出合計	1,525,339	100.0	1,459,845	100.0	65,494	4.5

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図24 下水道事業特別会計の科目別決算状況

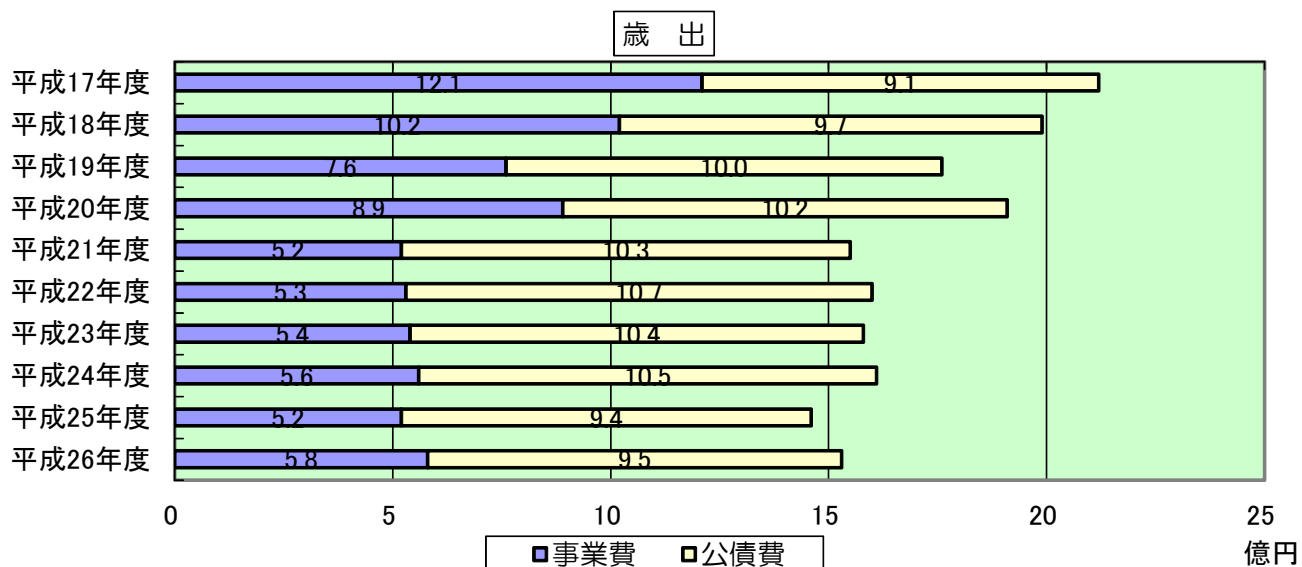
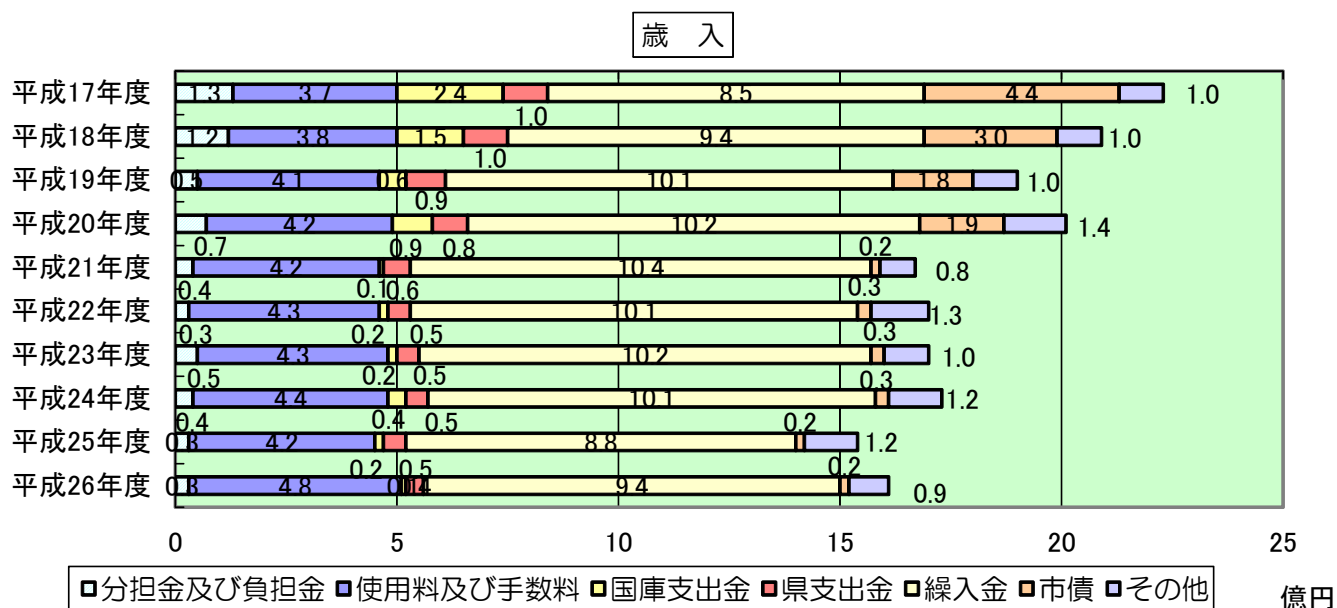
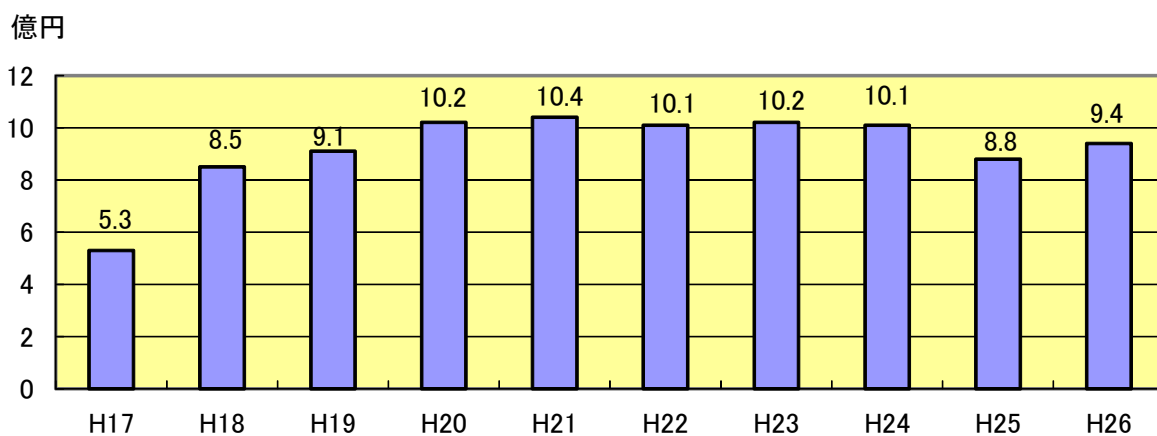


図25 一般会計からの繰入金の推移



（７）水道事業会計の決算状況

平成 26 年度の損益計算書は、収益が 9 億 7 千万円で、前年度に比べ 1 億円（12.0％）の増となりました。費用は 9 億円で、前年度に比べ 1 億 2 千万円（15.1％）の増となりました。

収益は、給水収益や他会計負担金などの営業収益（1 千万円）が減となりましたが、地方公営企業会計基準の変更により長期前受金戻入が営業外収益に計上されたことで営業外収益（1 億 2 千万円）が増となりました。

費用は、原水及び浄水費、減価償却費、資産消耗費などの営業費用（1 億 1 千万円）が増となったことで、1 億 2 千万円の増となりました。

前年度と比較した損益計算書は表 46、貸借対照表は表 47 をご覧ください。また、一般会計からの補助金の推移については図 26、損益勘定留保資金の推移は図 27 をご覧ください。

表46 水道事業会計損益計算書

（単位：千円）

	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	伸び率
水 道 事 業 収 益	970,841	866,845	103,996	12.0
水 道 事 業 費 用	896,737	779,088	117,649	15.1
当 年 度 純 利 益 （ △ 損 失 ）	74,104	779,088	△ 704,984	△ 90.5
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 （ △ 欠 損 金 ）	448,891	87,757	361,134	411.5
当年度末処分利益剰余金（△未処理欠損金）	1,070,693	365,524	705,169	192.9

注）表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

表47 水道事業会計貸借対照表

（単位：千円）

	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減	伸び率
資 産	13,734,352	15,396,880	△ 1,662,528	△ 10.8
負 債	7,406,417	312,894	7,093,523	2,267.1
うち、建設改良等企業債	4,003,575	-	4,003,575	皆増
資 本	6,327,935	15,083,986	△ 8,756,051	△ 58.0
うち、借入資本金（企業債）	0	4,164,156	△ 4,164,156	皆減

注）表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図26 一般会計からの補助金の推移

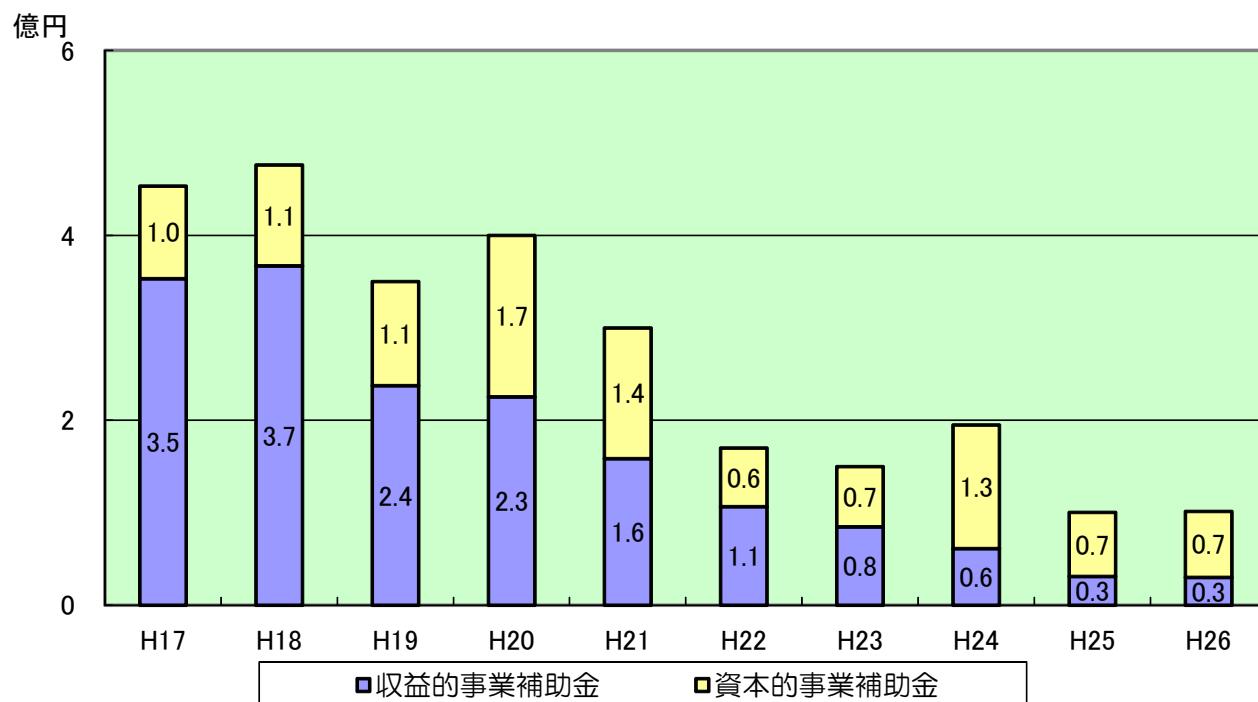
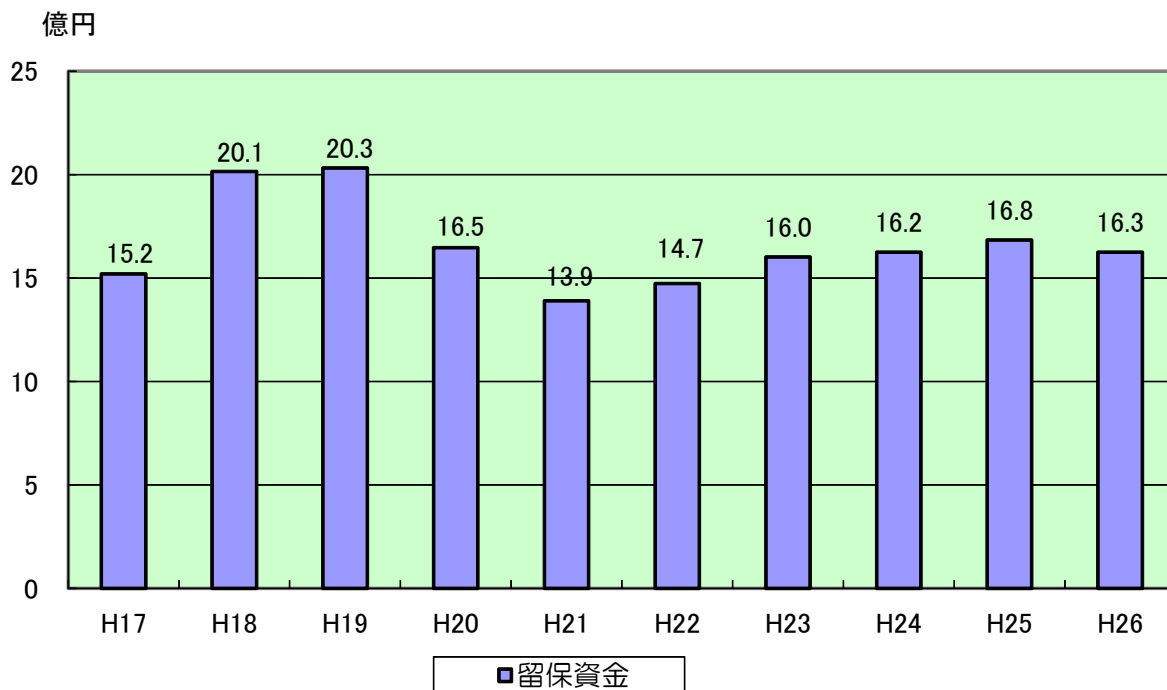


図27 損益勘定留保資金の推移



留 保 資 金・・・ 現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費等、将来の施設更新に備え企業の内部に留保される資金です。資本的収入が支出に対して不足する場合の補てん財源になります。